

# 寄附金の使い道

平成29年度にお寄せいただいた寄附金は次の4事業に活用しました。

- ① 子育て支援センター子育ての駅「ほのぼの」の施設整備（平成29年12月21日の開所から、毎日平均66人の子どもたちが利用）
- ② 保育園の園児送迎用マイクロバス購入
- ③ 東京2020オリンピックク・パラリンピックの暑さ

対策として、雪資源の持つ自然エネルギーの有効性をPRするための雪の保存（東京都港区台場で開催されたビーチバレーボールワールドツアー2018東京大会などで雪資源の冷熱効果をPRしました）

国際大学応援と交流の推進  
国際大学の学生支援補助  
国際交流基金への繰入（市内小・中学生の国際交流や中学生海外派遣の事業に活用）  
寄附額のうち、今後活用できる額（活用可能残額）は2億2,854万円です。ふるさと応援基金として積み立て、市がめざす『自然・人・産業の和で築く安心のまち』の実現に向けた魅力あるまちづくりの財源として、大切に使用させていただきます。



「お礼の品」を手にする林市長と市職員  
（「お礼の品」開始時の定例記者会見）

## 寄附者からお寄せいただいた応援メッセージ



・日本を代表するお米の産地に敬意と感謝と応援の気持ちを込めて寄附いたします。  
・これからも素晴らしい風景と食を守り、発展してほしいと思います。  
・スキーでよくお世話になっています。益々のご発展を祈念いたします。



動画サイト Youtube で、平成29年度ふるさと納税に対する市長からのお礼メッセージ動画をご覧ください。  
毎月、市長のメッセージ動画も配信しています。ぜひご覧ください。

## ふるさと納税の歳入・歳出、寄附金活用事業

### 歳入

安心して暮らせる福祉のまちづくりコース	1億5,955万円
地域社会を支える人づくりコース	8,528万円
豊かな自然づくりコース	1億7,720万円
安全・快適でうるおいのある生活ができるまちづくりコース	3,556万円
力強い産業のまちづくりコース	6,078万円
あかるい自治のまちづくりコース	1,063万円
国際大学応援と交流の推進コース	6,332万円
市長にお任せコース	3億1,686万円
合計	9億9,918万円①

### 歳出

人件費	42万円
消耗品費	34万円
印刷製本費	29万円
広告料	89万円
郵送料	8万円
諸経費（お礼の品代・委託料・システム使用料などを含む）	5億4,029万円
合計	5億4,231万円②

### 寄附金活用事業

子育ての駅ほのぼの施設整備	6,445万円
園児送迎用マイクロバス購入	376万円
雪の保存	679万円
国際大学応援と交流の推進	6,332万円
合計	1億3,832万円③

活用可能額：①－②＝3億6,687万円

活用可能残額：活用可能額－③＝2億2,854万円